

新型コロナウイルスの問題が叫ばれるようになってから既に数か月が経つ中、現在におきましても収束の糸口すら見いだすことができておりません。むしろ、東京オリンピックの延期をはじめ、日本のみならず海外におきましても混乱が拡大する様相を呈しています。

このような新型コロナウイルスによる混乱を受けて、Squire Patton Boggsの海外オフィスの弁護士が、新型コロナウイルスに関連する法的問題及び対応方法をテーマに本記事を作成致しましたので、下記にあるURLをご参照ください。この英文記事につきまして、東京オフィスの弁護士による日本語要約も併せて作成しておりますので、新型コロナウイルス問題への対応をご検討頂く際にご参照頂ければと存じます。また、新型コロナウイルス問題に関するご相談、本記事の内容についてご不明点、ご質問がございましたら、東京オフィスの担当弁護士までご連絡頂ければ幸いです。こちらの記事及び要約を通じまして、少しでもクライアントの皆様のお役に立つべく、こちらからも情報発信をさせていただき所存でございますのでお気軽にご相談ください。

スクワイヤ外国法共同事業法律事務所

## A Practical Guide to Unlocking in France – France – 7 May 2020

### フランスにおける都市封鎖解除の実務ガイド

(2020年5月7日)

本記事では、以下の点を論じています。

- 都市封鎖解除計画を作成する必要性とカバーすべき内容
- 都市封鎖解除計画について Works Council（従業員代表者委員会）に相談する必要性
- Single Risk Prevention Document（職場における危険防止を網羅する文書）更新の仕方
- 感染予防のために実施すべき主な変更
- 従業員に強制することが可能なことと不可能なこと
- 従業員に新型コロナウイルス感染の症状が出た場合の対処
- 育児をしなければならない従業員への対応
- データの機密保護状況の確認と見直し
- 第二波が襲来した場合に再び使用できる方策の要約

[COVID-19:A Practical Guide to Unlocking in France](#)